



浅江小だより

あかるく さわやかに えがおで
そして、たのしく

平成30年12月号
NO.9 12月6日
光市光ヶ丘2番10号

TEL (0833)72-0039

HP <http://blog.canpan.info/asae-e/>

光市立浅江小学校 校長 酒井 宏高

2018年の締めくくりに

早いものであつという間に師走に入り、いよいよ本格的な冬の到来を感じさせる季節となりました。

先月17日の「持久走大会&ふれあいバザー」には、保護者の方々をはじめ多くの地域の皆様にご参加いただき本当にありがとうございました。初めてのコースではありましたが、力強いそして心温まる声援を身体いっぱいを受けて、子どもたち一人ひとりが、必死に頑張っている姿は感動的でした。また、その後のバザーでは、事前に注文していたチケットを手にあちこちの店を訪れ、みんな嬉しそうに頬張っていました。子どもたちのために、準備段階から当日の運営など、ご多用中にもかかわらず献身的にご協力いただきましたすべての皆様に心から感謝申し上げます。

さて、今年最終月の「キーワード」は“**気づばり**”。辞書には、「細かなことまでいろいろ気をつけること」とあります。少し前に紹介した「思いやり」よりも、もっと広い意味をもった言葉であること。目に見えるものと、目に見えないものなど、自分の周りがある、あるいは起こるいろいろなことに気づき、何をすべきか考え実行できる『**気づばり人間**』になろうという話をしました。(これは大人でもなかなか難しいですが…)

終わりに、2018年を振り返って、私自身にとって今年を表す漢字一字をご紹介しますと、『**変**』でしょうか。本校勤務3年目を迎え、様々な課題等が見えてきたことにより、これまでの取組を思い切って変えてきました。時程や年間計画にかかわることでは、「モジュール学習を昼に設定」「3～4年生の外国語活動における専科制の導入」「家庭訪問を夏季休業中に移動」など、また、危機管理にかかわることでは、初めて「全校での引渡訓練」を実施しました。

この一年をしっかりと振り返り、来年も下にある『15歳の浅江っ子像』をめざし、果敢にそして謙虚に進んでいきたいと考えています。

少し早いですが、今年一年、保護者・地域の皆様、本当にお世話になりました。2019年も、温かく、そして厳しく浅江っ子をご指導くださいますようお願いいたします。

【15歳の浅江っ子像】

- 地域が大好きな子ども (郷土愛)
- 自分に自信がもてる子ども (自己肯定感)
- 人とつながり・ふれあう子ども (人間愛・絆)



浅小日記



浅江小Webページ



★ライトアップ点灯式



★ライトアップ・ミニコンサート



